

2021年10月6日

Press Release

Art Collaboration Kyoto

早割チケットの販売、会期中イベント、アートワーク公開のお知らせ

■ACK早割チケット10月31日(日)まで販売中

枚数限定のためお早めにお求めください。

販売期間：10月31日(日)まで

価格：一般 2,500円 大高生 1,000円 (通常料金 一般 3,000円 大高生 1,500円)

URL：<https://e-tix.jp/a-c-k/>

■会期中イベント 詳細はウェブサイトをご参照ください。

①トークプログラム BOLD × ACK トーク「自由を帯びて生きる」

ACKのメインメディアパートナー「BOLD」との共催で、ACK会期中に上記トークプログラムを開催します。

Vol.1 11月5日(金)17:00-18:00 宮島達男 (アーティスト)、黒川岳 (アーティスト)、柳瀬安里 (アーティスト)

Vol.2 11月6日(土)13:00-14:00 天野太郎 (インディペンデント・キュレーター)、吉岡洋 (京都大学こころの未来研究センター 特定教授)

Vol.3 11月6日(土)15:00-16:00 菅谷富夫 (大阪中之島美術館 館長)、保坂健二朗 (滋賀県立美術館 ディレクター(館長))

モデレーター：木ノ下智恵子 (大阪大学准教授)

Vol.4 11月6日(土)17:00-18:00 金氏徹平 (アーティスト)、橋本梓 (国立国際美術館 主任研究員)

Vol.5 11月7日(日)13:00-14:00 ウスビ・サコ (京都精華大学 学長)、前田尚武 (京都市京セラ美術館 企画推進ディレクター)

Vol.6 11月7日(日)15:00-16:00 高橋龍太郎 (精神科医、現代アートコレクター)、山本裕子 (ANOMALY ディレクター)

*全てオンライン配信いたします。

②スペシャルプログラム (会期中会場内イベント) *詳細は別紙をご参照ください

ACKの会期中、国立京都国際会館会場内とオンラインで開催する、京都に様々な形で関わりのあるアーティストの特別企画展をご紹介します。

1、6組のアーティストによる特別展 Beyond Kyoto

展示作家：金氏徹平 × 森千裕、SIDE CORE、染谷聡、田中功起、ヒスロム、宮島達男

2、若手アーティストによるオンライン展示 Kyoto Next

展示作家：菊池和晃、TŌBOE(西條茜×バロンタン・ガブリエ)、吉田桃子

プログラムディレクター：矢津吉隆 (美術家)

スペシャルパートナー：京都南ロータリークラブ

③サテライトプログラム *詳細は別紙をご参照ください

ACKと連携して京都の各所で開催されるアートプログラムです。現代アートから伝統工芸などユニークな展示が多数。ACKと併せて京都の街をお楽しみいただけます。

1、ひとのうしろにかくれてあるもの - あらかじめ備え付けられたわたしとの邂逅

展示作家：カール・アンドレ、ロバート・バリ、アンジェラ・ブロック、ペーター・フィッシュリ、ダヴィッド・ヴァイス、ライオン・ガンダー、ダグラス・ヒューブラー、ローレンス・ウィナー、イアン・ウィルソン

キュレーター：那須太郎

2、ARTAOTA

3、OBJECT -Object & Book 2021-

4、KYOTOGRAPHIE 京都国際写真祭 extra

5、洛宙 KANSEI アート展 京都 2021-創光の森-

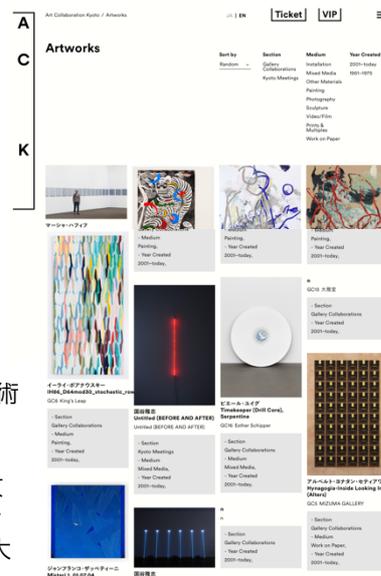
6、京都府域展開アートフェスティバル ALTERNATIVE KYOTO -もうひとつの京都-

展示作家：ANOTEHR FARM、荒木悠、池田亮司、石川竜一、SIDE CORE、島袋道浩、ヤノベケンジ、ヒスロム 他 25組

Web：<https://alternative-kyoto.jp/>

■アートワーク公開

各ギャラリーから出品予定作品をウェブサイトにて公開しています。



Art Collaboration Kyoto 開催概要

開催期間：2021年11月5日(金)-11月7日(日)

内覧会：2021年11月4日(木) *報道関係者と招待者のみ

会場：国立京都国際会館イベントホール (京都市左京区宝ヶ池) ほか

*京都市営地下鉄 烏丸線 国際会館駅から徒歩5分

主催：Art Collaboration Kyoto 実行委員会 (京都府、一般社団法人日本現代美術振興協会、一般社団法人日本現代美術商協会、一般財団法人カルチャー・ビジョン・ジャパン、京都商工会議所、公益財団法人京都文化交流コンベンションビューロー)

助成：令和3年度 内閣府 地方創生推進交付金活用事業、令和3年度 文化庁 国際文化芸術発信拠点形成事業

後援：外務省、経済産業省、観光庁、日本貿易振興機構 京都貿易情報センター、京都市、日本商工会議所、公益社団法人 経済同友会、一般社団法人 新経済連盟、一般社団法人 京都経済同友会、京都新聞、駐大阪・神戸米国総領事館、在大阪イタリア総領事館、オランダ王国大使館、駐日韓国大使館 韓国文化院、ドイツ連邦共和国総領事館、駐日ブラジル大使館、在日フランス大使館/アンスティチュ・フランセ日本

URL：<https://a-c-k.jp>

ギャラリーコラボレーション 出展ギャラリー

ホストギャラリー(国内 22 ギャラリー)

ANOMALY、アートコートギャラリー、THE CLUB、FINCH ARTS、イムラアートギャラリー、KAYOKOYUKI、MISAKO & ROSEN、MORI YU GALLERY、Nanzuka、Gallery OUT of PLACE、サトコオオエコンテンポラリー、スタンディングパイン、大雅堂、タカ・イシイギャラリー、Takuro Someya Contemporary Art、TARO NASU、テツカヤマギャラリー、東京画廊+BTAP、小山登美夫ギャラリー、GALLERY TOMO、ヨシアキノウエギャラリー、ユカ・ツルノ・ギャラリー

ゲストギャラリー(海外 23 ギャラリー)

Blum & Poe、ULTERIOR、Kavi Gupta Galley、SPACE Four One Three、MIZUMA GALLERY、King's Leap、Fortes D'Aloia & Gabriel、RICHARD TAITTINGER GALLERY、Petzel、Galerie CAMERA OBSCURA、GALLERY EXIT、Primo Marella Gallery、Caves Art Center、Galerie Gisela Capitain、UPSTREAM GALLERY、Esther Schipper、Der-Horng Art Gallery、Gene Gallery、Fergus McCaffrey、Marsiglione Arts Gallery、AKI Gallery、Galerie EIGEN+ART、alexander levy

キョウトミーティング 出展ギャラリー(国内 9 ギャラリー)

COHJU contemporary art、KEN NAKAHASHI、KOKI ARTS、KOSAKU KANECHIKA、ギャラリーノマル、ギャラリー麟、SNOW Contemporary、WAITINGROOM、ギャラリーヤマキファインアート

パートナーズ

リードパートナー：三菱地所株式会社

スペシャルパートナー：株式会社 SGC、京都南ロータリークラブ、静岡銀行、野村ホールディングス株式会社、スタートバーン株式会社、株式会社 KEIZO

オフィシャルパートナー：ソニーマーケティング株式会社、株式会社ウエダ本社、株式会社マツシマホールディングス、ヴァンケン ポメリー ジャパン株式会社、株式会社サンエムカラー、株式会社竹尾

メインメディアパートナー：BOLD

メディアパートナー：株式会社ジャパントイムズ

ホテルパートナー：node hotel、Noku Kyoto、ザ・プリンス 京都宝ヶ池、GOOD NATURE HOTEL KYOTO、パーク ハイアット 京都、アーバンホテル 四条プレミアム、アーバンホテル 京都二条プレミアム、アーバンホテル 京都五条プレミアム、三井ガーデンホテル京都三条、三井ガーデンホテル京都駅前、Sequence Kyoto Gojo、MOGANA、ザ ロイヤルパークホテル 京都四条

協力：有限会社前田珈琲

2021年10月現在の情報を掲載しています。諸事情により出展ギャラリーなどに一部変更が生じる可能性があります。

これまでのプレスリリースは[こちら](#)。

ACKのコロナ対策についてはウェブサイトをご参照ください。

お問い合わせ先：

Art Collaboration Kyoto 実行委員会事務局

広報担当：市川(株式会社いろいろ) press@a-c-k.jp